

新クリーンセンターだより

その19

「打越台環境センター」を閉鎖します

環境の森センター・きづがわの本格稼働に併せ、昭和55年のごみの受け入れ開始から38年間の長期にわたり、精華町と木津川市の燃やすごみの焼却処理を行ってきた打越台環境センターを閉鎖することとなりました。

打越台環境センターは、今後、施設を運営してきた木津川市精華町環境施設組合（旧相楽郡西部塵埃処理組合）により、撤去に向けた作業が行われる予定です。

「環境の森センター・きづがわ」の本格運転がスタートしました

「打越台環境センター」に替わる新たな清掃施設として建設が進められてきた「環境の森センター・きづがわ」が8月末に完成し、9月13日（木）に本格稼働の日を迎えることができました。

「環境の森センター・きづがわ」の施設見学について



上空から見た新クリーンセンター

「環境の森センター・きづがわ」では、皆さんの家庭などから出た燃やすごみをどのように処理しているのかを学ぶことができる小学生向けの学習設備や、皆さ

んにごみの分別や減量の大切さを理解していただけます。

施設の見学を希望される方は、施設を運営する木津川市精華町環境施設組合に連絡いただくか、同組合のホームページ (<http://www.kizugawa-seika-kankyo.or.jp>) からお申しこみください。

※「打越台環境センター・きづがわ」からの移行に併せ、組合の名称をこれまでの『相楽郡西部塵埃処理組合』から、『木津川市精華町環境施設組合』に変更しました。